

会 議 概 要

審議会等の名称	令和3年度 第2回市川市社会教育委員会議		
開催日時	令和4年3月15日（火）～令和4年3月25日（金）		
開催場所	（書面開催）		
出席者	委員	千坂行雄委員長、清水輝和副委員長、押田敏郎委員、刈込英昭委員、伊藤潔委員、遠藤恵子委員、天野敏男委員、富田勇人委員、福田潔子委員、徳安祥子委員、宮本均委員、大野京子委員、長澤成次委員、成田久江委員、野澤順治委員	
	所管課	生涯学習部社会教育課	
	関係課	生涯学習部 部次長、教育総務課、教育施設課、青少年育成課、社会教育課、中央図書館、考古博物館、学校地域連携推進課	
議題及び会議の概要		公開・非公開の別	非公開の場合の理由
(1) 報告 学習交流施設 市本 実績報告		公開・非公開	・会議公開指針第6条第 号該当 ・公文書公開条例第8条第 項第 号該当
(2) 報告 図書館におけるレファレンスとそのPRについて		公開・非公開	・会議公開指針第6条第 号該当 ・公文書公開条例第8条第 項第 号該当
		公開・非公開	・会議公開指針第6条第 号該当 ・公文書公開条例第8条第 項第 号該当
		公開・非公開	・会議公開指針第6条第 号該当 ・公文書公開条例第8条第 項第 号該当
傍聴者の人数	—		
閲覧・交付資料	・議題資料1 学習交流施設 市本 実績報告 ・議題資料2 レファレンスサービスとそのPRについて		
特記事項			
所管課	生涯学習部 社会教育課（内線：18672，18674）		

令和3年度 第2回社会教育委員会議書面会議 会議録

令和4年4月7日

委員名	意見・質問等	回答
(1) 学習交流施設 市本 実績報告		
千坂委員長	<p>(1) 市本の当初の目的と実施後（開催後）の来館者数との関係について (2) 年間のテーマがあるのかどうか (3) インスタグラムやツイッター数について満足しているのかどうか。</p>	<p>【社会教育課】 (1)当初の目的としては、市本での活動を通して新たなコミュニティの形成に繋げていくことを目的としていたが、現状では立ち上げ期と位置付けているのでまずは施設に親しみを持っていただく企画を実施して行く。イベントの実施等を通じてリピーターは徐々に増えてきているものと認識しており。今後は新規の愛好者を増やしていくための企画の実施についても検討していく。 (2)年間ではなく、月ごとにテーマを設定している。 (3)各SNSのフォロワーについては毎月一定の増加をしており、媒体での紹介のタイミングなどでは大きく増加する傾向があった。フォロワーの増加は知名度の上昇にも大きく関わることから今後もフォロワー数が増えていくよう取り組んでいく。</p>
宮本委員	<p>学習交流施設 市本について、未だ、市本の趣旨、目的を勘違いしている方が散見される。単なるミニ図書館ではない学習交流施設というのが理解されていないように思います。 市民向け情報発信の際は、この点に留意し、クリエイティブな発信をお願いしたいと思います。</p>	<p>【社会教育課】 利用者それぞれの学習や交流が促進されるような取り組みを実施し、「学習交流施設」として親しみをもってもらえるようにしていく。</p>
成田委員	<p>誰でも自由に利用出来る憩いの場として活用されている。立地条件も良いので素晴らしい施設と考えます。 PRの必要性を感じる。ほとんどの市民が知らない。</p>	<p>【社会教育課】 現状、周知方法については市公式ウェブサイトとSNSがメインとなっている。他施設の協力を仰ぐなどして周知に努めていく。</p>
野澤委員	<p>内覧に行かせていただいたのですが、良い場所にありますスペースが狭くこれでは？と思っていましたが、報告を拝見すると大変うまく利用されているようで安心と同時に、スタッフの皆様の努力に頭が下がりました。 運営の工夫（各種イベントやSNSの利用、コミュニティ形成等）大変なことと思いますが市民の交流、楽しみ、教養の場としてよろしく願いいたします。</p>	<p>【社会教育課】 内覧にお越しいただきありがとうございます。限られたスペースではありますが、市民の交流・学習の場として親しまれるよう運営してまいります。</p>
大野委員	<p>市本の存在が、どの程度、市民に知らされているのか。 所在、開館時間などの情報が、乏しいのではないかと。 そのため、気にしている一定の人だけが利用、利用者数の頭打ちにつながっていると思う。 SNSなどのインターネット系のメディアでの発信が多いようだが、本を読む人に対して、紙ベースの発信があればよいと思う。 HPを見ればわかるのではなく、HPを見なくても分かる情報の発信が必要ではないか。 プログラムの内容も、ターゲット層が絞られ、毎回多彩で、面白そうだと思う。 だから、リピーターが多いのではないかと。 また、居住地により、アクセスのしやすさに差がある。 市本的な活動を、「ミニ市本」として、支所など巡回させる試みがあっても良いと思う。</p>	<p>【社会教育課】 現状、周知方法については市公式ウェブサイトとSNSがメインとなっている。他施設の協力を仰ぐなどして周知に努めていく。 「ミニ市本」のご提案については、実施の場合他施設との協力は必須となる。現地を訪れていただくことにも意義があると考えているので、市川駅近隣住人以外でも訪れていただけるような、周知や企画を検討していく。</p>

委員名	意見・質問等	回答
(1) 図書館におけるレファレンスとそのPRについて		
福田委員	<p>SNSなどでの情報収集をする事が多い中、正しい情報の検索のやり方があることをPRする意義は大きい。もっと多くの人に知ってもらうために、図書館だよりの紙面に、市川市立図書館のWebサイトのQRコードを入れるなどWeb世代に見てもらえる工夫があるといい。</p>	<p>【中央図書館】 図書館だよりの109号ではQRコードを掲載しましたが、今後は毎号で図書館WEBサイトのURLやQRコードを入れるなど、WEB世代への訴求の工夫も進めていきます。</p>
押田委員	<p>市川市の図書館業務、読書教育の推進が先進的であることがよく分かりました。特に「新・参考業務月報」は丁寧な説明で、関連記事まで紹介してくれているのでありがたいと思います。</p> <p>ただ、友人に聞くと残念ながら知らないという方が多く、もったいないなと思いました。おそらく、タイトルが業務月報とあるので、図書館の日誌の綴りととらえている方が多いのではないかと感じました。</p> <p>つきましては、「こんな質問きています」とか「へえー、そうなんだ」とか「教えてくれてありがとう」・・・などなど、タイトルを親しみやすいものにしてみたらどうでしょうか。</p> <p>また、埼玉県の新井町立図書館は、朝活図書館、お泊り図書館などユニークな取り組みで読書活動の推進を図っているようです。市川市でも奇抜でなくとも何かできたらいいですね。</p>	<p>【中央図書館】 「参考業務月報」というタイトルにつきましては、改題やサブタイトルの追加など、親しみやすくなる工夫を検討します。</p> <p>ぬいぐるみお泊り会など、図書館における各種イベントは、現在はコロナ禍によりほとんど中断している状況ですが、感染状況等を見極めたうえで、段階的に再開していきます。</p>
長澤委員	<p>市川市中央図書館がさまざまな努力をされていることがよくわかりました。 ありがとうございました。</p>	<p>【中央図書館】 (回答不要)</p>
大野委員	<p>レファレンスについての情報は、大変ありがたいと思う。</p> <p>この委員会は大人が対象だが、小中学校における子供に対しても、同じような活動が行われているのだろうか。</p> <p>行われているとしたら同じ課題で、大人・子供でしらべて、発表する場があると、(所謂、レファレンス利用大会みたいな)利用者のモチベーションに、つながるのではないかな。</p> <p>ネットでの検索の限界と、落とし穴についての言及があつてよいと考える。</p>	<p>【中央図書館】 小中学校の図書室における児童生徒向けのレファレンスは、カリキュラムにおける課題調査など、主に学校教育活動の一環として行われておりますので、市民の自発的な調査を起点とした公共図書館での大人向けレファレンスとは事情が大分異なっております。</p> <p>調べ物にあたっての、ネットでの検索の限界と落とし穴等につきましては、近年注目されております「情報リテラシー」においても重要な点となっております。司書によるレファレンス調査との対比の中で、こうした点についても、図書館だよりほか、様々な媒体を通じてPRしていきます。</p>

学習交流施設 市本 実績報告（社会教育課）

令和3年11月3日に、「学習交流施設 市本」がJR市川駅前に開館いたしました。

「市本」は毎月テーマを決めて、それに関連する本を配架・紹介しています。

また、テーマや本に関するイベントを実施し、本を介したコミュニティの形成や参加者の新たな学びの実現を促します。

以下、事業の実施状況について報告いたします。

各月のテーマと主な紹介書籍

月	テーマ	主な紹介書籍
11月	読書のたのしみ	本の運命(井上ひさし) 「読む」ってどんなこと(高橋源一郎) さがしもの(角田光代) など、計 23 冊
12月	川に学ぶ	永井荷風(筑摩書房) ガンジス河でバタフライ(たかのてるこ) すみだ川気まま絵図(松本哉) など、計24冊
1月	書くことをはじめよう	文章読本(日本ペンクラブ) 間違いだらけの文章教室(高橋源一郎) すき好きノート(谷川俊太郎) など、計24冊
2月	食べるを育む	本当はごはんを作るのが好きなのに、しんどくなった人達へ(コウケンテツ) 完全版 自給自足の本(ジョン・シーモア) たべもののたび(かこさとし) など、計22冊
3月	多様性ってどんなこと？	差別はたいてい悪意のない人がする(キム・ジヘ) わかりあえないことから コミュニケーション能力とは何か(平田オリザ) 夏物語(川上未映子) など、計27冊

※毎月、開館日数と同数の本を紹介

開館日は毎日、市本で紹介している本を、「イチニチ、イチボン」と題して1日1冊Instagramでも紹介。紹介書籍の一覧は市公式ウェブサイトからご覧いただけます。

SNSフォロワー数(令和4年3月10日現在)

Instagram 915人 ツイッター 622人

来館者数(※11月3日は関係者が多数来館したため集計から除外)

	来館者数	開館日数	1日当来館者数
11月	1,633人	22日	74人
12月	891人	24日	37人
1月	821人	24日	34人
2月	817人	22日	37人
合計	4,162人	92日	45人

イベント開催実績

- ①テーマに関連したゲストを迎えてのトークライブや読書会を開催
- ②市川市にゆかりの方を迎えて、自身の活動内容や読書にまつわる話をするほかお気に入りの一冊を紹介

	イベント名	参加者数	配信動画視聴数
11月	トークライブ:「読書の楽しみ」を話そう ゲスト:内沼晋太郎 本屋 B&B/NUMABOOKS 代表 関口龍平 本屋 lighthouse 店主	10人	ライブ配信 46人 アーカイブ配信 347件
	市本ブックバトン ゲスト:石川智健 作家(市川市在住)	—	ライブ配信 18人 アーカイブ配信 300件
12月	読書会:お気に入りの1冊を語ろう ゲスト:川上洋平 book pick orchestra 代表	8人	—
	市本ブックバトン ゲスト:岩下有沙 市川駅南口図書館職員	—	ライブ配信 25人 アーカイブ配信 147件
1月	トークライブ:書くことのたのしみ ゲスト:内沼晋太郎 本屋 B&B/NUMABOOKS 代表 阿久津隆 本の読める店 fuzkue 店主	10人	ライブ配信 54人 アーカイブ配信 154件
	市本ブックバトン ゲスト:羽瀨雅己 山田晶子 建築家(大門通り商店街 かめ設計室)	—	ライブ配信 23人 アーカイブ配信 240件
2月	ワークショップ ライブラリーテーマを決めよう※ ゲスト:松村孝宏 NUMABOOKS スタッフ	4人	—
	市本ブックバトン ゲスト:小口広太 千葉商科大学准教授	—	ライブ配信 17人 アーカイブ配信 315件

※2月のワークショップ「ライブラリーテーマを決めよう」において、事前に募集した案を基に、4月のテーマを「幸せってなんだろう」に決定しました。

図書館におけるレファレンスとそのPRについて (中央図書館)

1. レファレンスについて

レファレンス (reference) とは、「何らかの情報あるいは資料を求めている図書館利用者に対して、図書館員が仲介的立場から、求められている情報あるいは資料を提供ないし提示することによって援助すること」(出典『図書館情報学辞典 (第5版)』日本図書館情報学会用語辞典編集委員会編 丸善 2020. p.259) とされています。

中央図書館ではレファレンス専用のカウンターを設置し、調べ物に関する利用者の質問に対して、職員が蔵書やウェブ情報源などを駆使して、典拠を示しつつ回答しています。令和2年度の受付件数は約2万件で、簡単に回答できるものから、時間を要する複雑な調査が必要なレベルのものまで、様々な質問が寄せられています。

2. 参考業務月報とパスファインダーについて

それらの中で特徴的・代表的な質問事例について、回答に至るプロセスや典拠も含めてまとめ、「新・参考業務月報」として発行しています。「新・参考業務月報」の編集作業を通じて、職員のレファレンス技能の研鑽を図るとともに、館内での配布や図書館ウェブサイトでの掲載を通じて、レファレンスのPRともしているところです。

近年力を入れているのがパスファインダーの作成・発行です。パスファインダーとは、特定のテーマに関する情報源や探し方を紹介・提供する簡単なリーフレットです

(※別添1)。「企業情報について調べるには」(中央図書館調べ案内6 2017.1)。

レファレンスは、質問があつて回答へと動き出すサービスですが、パスファインダーは、よく質問されるテーマや人気のテーマなどについて、調べるための道筋 (Path) を予め見つけやすく整理したもの (Finder) で、市民の自主的な調査を支援するものです。

3. レファレンスのPRについて

これらの取り組みに関する最近のPRとして、図書館の広報誌である「図書館だより」の108号(2021.9.15発行)におきまして、「図書館でみんなの疑問を解決しよう」という特集を組みまして、レファレンスのPR、パスファインダーや傑作事例(レファレンス事例トップ3)の紹介などを行っております(※別添2)。

また、傑作事例集等の作成につきましては、「新・参考業務月報」2022年2・3月号におきましても掲載する予定で、4月下旬頃の発行に向け準備を進めております。

加えて、「図書館だより」2022年3月発行分におきまして、2021年10月にリニューアルした図書館ウェブサイトのレイアウトを紹介する中で、レファレンス事例集が見られるページの紹介も行う計画で、こちらは3月下旬に発行の予定です。

「図書館だより」と「新・参考業務月報」のいずれも、図書館内で配布するほか、市川市立図書館ウェブサイト (<https://www.city.ichikawa.lg.jp/library/>) でも公開いたします。

企業情報について調べるには



まず、キーワードを見つけよう

調べたいことから連想するキーワードを探します。

会社 / 企業 / 上場企業 / 株式会社 / 未上場 / 業界

市内の図書館で図書・雑誌を探す

図書館の本はテーマを表す分類番号で並んでいます。()内は中央図書館での分類番号です。

◎参考資料を調べる⇒企業の事業内容や業界の動向などを知ることができます。

- 『帝国データバンク会社年鑑』 帝国データバンク (R335.0/テ)
企業概要が一覧になった企業名簿です。全国 14 万社の企業情報を収録。東日本・西日本編に分かれており、資本金・従業員数や3期の業績推移・業種別のセールスランキングなどが掲載されています。年1回発行。
- 『会社四季報』『会社四季報 未上場会社版』 東洋経済新報社 (R338.1/力)
『会社四季報』は、3,600社強の上場全企業の企業情報がコンパクトに記載されています。年4季刊行。
『会社四季報未上場会社版』は入手困難な4,200社の未上場企業情報を掲載しています。年2季刊行。
- 『外資系企業総覧』 東洋経済新報社 (R335.0/力)
在日外資系企業主要3158社の事業内容を掲載しています。年1回発行。中央図書館では隔年所蔵。
- 『業種別審査事典』全10巻 金融財政事情研究会 (R338.5/ギ)
業界の動向や業界団体などを掲載しています。各巻の巻末には、付録として各巻収録業種一覧と収録業種総索引あり。

◎テーマの棚に行って探す⇒図書はテーマを表す分類番号で並んでいます。



J335→企業、経営 J338→金融、銀行 602.1→日本の産業

*各業界については、関連する主題の分野に並んでいます。(例) J674.4→広告業界 689.6→旅行業界
業界

- 『会社四季報業界地図 2017年版』 東洋経済新報社 2016 (602.1/力/17)
- 『日経業界地図 2017年版』 日本経済新聞出版社 2016 (602.1/二/17)

広告業界

- 『よくわかる広告業界』(最新業界の常識) 伊東裕貴/編著 日本実業出版社 2012 (J674.4/イ)
- 『広告 2018年版』(産業と会社研究シリーズ) 産学社 2016 (J674.4/コ/18)

◎雑誌・新聞等で調べる

- 『日経会社情報』 日本経済新聞社 季刊 雑誌架カー2にあります。
 - 『日経ヴェリタス』 日本経済新聞社 週刊
 - 『日本経済新聞』 日本経済新聞社 日刊
 - 『日経MJ』 日本経済新聞社 週3回刊 流通・マーケティング専門紙
 - 『日刊工業新聞』 日刊工業新聞社 月～金刊 産業総合紙
- 新聞架にあります。

インターネットを利用する

◎各機関や省庁のホームページなどから情報を得る

(2017.1 確認)

- 金融庁 EDINET <http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/>
直近5年分の有価証券報告書（上場企業が企業内容を外部へ開示する資料）を閲覧することができます。
- 日本経済新聞社 <http://www.nikkei.com/markets/kigyo/>
日経会社情報 DIGITAL では、非上場企業を含む 4200 社、67 業界のニュースやデータを調べることができます。
- 日本格付研究所（JCR） <https://www.jcr.co.jp/>
JCR による企業の格付情報を見ることができます。
- 東京商工リサーチ <http://www.tsr-net.co.jp/>
企業の倒産情報を調べることができます。
- CSR図書館 <http://csr-toshokan.net/>
各企業が発行する CSR（企業の社会的責任）報告書、環境報告書などを調べることができます。
- 国立国会図書館リサーチナビ「企業・団体リスト情報」 <http://rnavi.ndl.go.jp/kigyo/>
企業・団体等のリスト情報（会社名鑑、学校一覧など）を含む国会図書館所蔵資料の書誌データを集積したものです。

◎図書館で利用できるデータベースを活用する

⇒図書館では、様々な課題解決に役立つよう、数種類のデータベースを導入しています。

- **日経テレコン21（日本経済新聞社）**

日経四紙『日本経済新聞』『日経産業新聞』『日経MJ(流通新聞)』『日経金融新聞』の新聞記事を検索、全文表示できます。また、日経の独自調査による企業・人事・財務情報などの他、東京商工リサーチ、帝国データバンク等が提供する企業情報等を収録。氏名や会社名から人事情報の検索もできます。

図書館では皆様の調べ物や課題解決のために様々なお手伝いをしています。

調べ方がわからない時は遠慮なくお問い合わせください。

また、図書館のホームページからもお問い合わせいただけます。

お問い合わせ：市川市中央図書館 047-320-3346

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/reference/entry.do>

URL <<https://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1008.html>>

市川 図書館だより No.108

ICHIKAWA LIBRARY 2021. 9. 15

発行：市川市中央図書館 編集：広報委員会 〒272-0015 市川市鬼高1-1-4 TEL. 047-320-3346

図書館でみんなの疑問を解決しよう!

日常で疑問に思ったことについて、インターネットで調べて満足していませんか？
図書館でレファレンスサービスを受けられることを知っていますか？
図書館では、本の相談や調べもののお手伝いをしています。図書館が所蔵する図書や様々な情報源を活用して、皆様の聞きたいこと、知りたいことに図書館司書がおこたえいたします。
現在、新型コロナウイルス感染防止のため、対面でのレファレンスは受付していませんが、メールや書面で受付しておりますので、どうぞご利用ください。

メールは市川市立図書館 Web サービスメニューのレファレンス「調査相談入力」から、また図書館窓口では「レファレンス受付・記録票」で受付しています。

どんなことを相談してもいいの？

市川市中央図書館では、皆様から受けた質問事項および回答を簡単にまとめて、月次報告の形で編集・公開しています。例えば、こんな質問がありました。

芥川賞と直木賞の両方に、同時期・同タイトルでノミネートされた作家と作品があったらいいけど？

『芥川賞・直木賞 150 回全記録』(文藝春秋 2014)より、次の4作品が両賞の同時候補となりました。
1949 年上半期 中村八朗「桑門の街」
1951 年上半期 柴田錬三郎「デスマスク」
1952 年下半期 松本清張「或る「小倉日記」伝」
1958 年上半期 北川荘平「水の壁」

市川市内の小学校学区の変遷を調べたい。

学区については、「市川市立小学校、中学校及び義務教育学校の通学区域に関する規則」(昭和 58 年 5 月 14 日制定)で定められており、インターネットで公開されている「市川市例規集検索システム」で確認できます。規則の附則の経過措置により、変更時期と該当する学校が特定できます。

現在のニッケコルトンプラザの場所にあった日本毛織の工場が空襲にあったのはいつ？

『戦時下の市川市域』(市立市川歴史博物館 1997)より、1945 年 2 月 25 日と 3 月 9 日に被災したことが確認できます。

自分の宗派のお寺がどこにあるのか、調べることはできる？

『全国寺院大鑑 上・下・別巻』(全国寺院大鑑編纂委員会/編集 法蔵館 1991)には、市町村別の寺院名簿があり、宗派の記載もあります。

案内のメインページ

- ▶ 図書館・関連施設一覧
- ▶ 利用案内
[はじめての方はこちら]
- ▶ 利用上のマナーを守る
[図書館からお願い]
- ▶ **レファレンス**
[資料に関する相談]
- ▶ パスフェイスター
[調べ方案内]
- ▶ 地域情報へのアプローチ
- ▶ 刊行物のページ
- ▶ 申請書書式
- ▶ 開館カレンダー

他にも図書館には様々な質問が寄せられています。

市川市立図書館 Web サイト <https://www.city.ichikawa.lg.jp/library/>の左メニュー「レファレンス(資料に関する相談)」から「レファレンス事例集」をぜひご覧ください。



次のような相談にはお答えできません。ごめんなさい。
1. 他人の生命・名誉・財産等に損害を与え、または社会に悪影響を及ぼすとみられるもの。
2. 医療・健康相談、法律相談、身上相談など専門的判断が伴うもの。ただし、関連する資料は、紹介いたします。
3. 学校の宿題・課題・レポート、懸賞問題等の解答。

調べ方に困ったら？ パスファインダー

パスファインダー (pathfinder) とは、「道しるべ」という意味で、あるテーマについて情報を探するときの参考になる基本資料や調べ方を紹介した手引きのことです。図書館の職員が、日々の業務の中で蓄積してきた、調べものに役立つ資料や調べ方のノウハウを、テーマ別のパスファインダー (調べ方案内) として作成しています。例えば、以下のようなパスファインダーがあります。

市川市中央図書館調べ方案内 24 2020.3

日本の伝統行事・祭りについて調べるには

まず、キーワードを見つけよう

調べたいことから発想するキーワードを探そう。

伝統行事 / 祭り / 年中行事 / 盆踊り / 神輿 など

市内の図書館で本を探す

図書館の本はテーマを表す分類号で並んでいます。()内は中央図書館での分類記号です。

◎辞書や事典で調べる

- 『全国年中行事辞典』三笠浩治/編著 東京堂出版 2007 (B346.L12)
- 『日本の祭り文化事典』全日本学生協会の編 東京堂出版 2008 (B346.L12)
- 『日本の祭り文化事典』全日本学生協会の編 東京堂出版 2008 (B346.L12)
- 『日本の祭り文化事典』全日本学生協会の編 東京堂出版 2008 (B346.L12)

◎利用検索ツール (OPAC) や図書館のホームページで調べる

キーワードを入力して検索する。複数のキーワードを入力して絞り込むこともできる。例えば、「祭り」で検索すると、386 (年中行事・祭礼) (分類) など、様々な分類の本が検索できます。

◎テーマの欄に行くと探す

図書館のホームページで検索する。例えば「祭り」や「年中行事」などで検索すると、様々な分類の本が検索できます。

こちらは中央図書館で作成したものです

市川駅南口図書館でも発行しています

市川市中央図書館調べ方案内 25 2020.8

色について調べるには

色とは一般的に色相 (色合い)・彩度 (鮮やかさ)・明度 (明るさ) の3要素によって規定されています。

まず、キーワードを見つけよう

調べたいことから発想するキーワードを探そう。

色の名前/ことわざ/仕事/資格/心理学/補色 (反対色) /和歌などに詠まれた色 など

市川駅南口図書館 パスファインダー (調べ方案内) 2020年3月発行 2021年3月改訂

「クラシック音楽」について調べる

クラシック音楽に関する情報は多く、検索が難しく感じることも多いのではないのでしょうか。クラシック音楽について知るために資料を資料・調べ方を紹介します。

◎調べたいキーワード ◎調べたいキーワード

「クラシック音楽」「クラシック音楽」「クラシック音楽」「クラシック音楽」

1. 音楽で調べる

(1) 基本的な情報を調べる

項目	本館蔵書	隣接館蔵書	貸出館蔵書
『クラシック音楽辞典』	あり	あり	あり
『クラシック音楽辞典』	あり	あり	あり
『クラシック音楽辞典』	あり	あり	あり

例えば、こんなパスファインダーがあります。

- 日本の伝統行事・祭りについて調べるには
- 色について調べるには
- 和歌を探すには
- 近代作家について調べてみよう
- 絵画について調べるには
- 樹木について調べるには
- 自殺予防について調べるには

その他、現在 26 種類発行中です。

駅南では、こちらの7種類があります。

- 「クラシック音楽」について調べる
- 「市川市」について調べる
- 「災害情報」について調べる
- 「こどもの病気」について調べる
- 「就職に役立つ情報」を調べる
- 「相続」について調べる
- 世界の国々の情報について調べる

また、地域資料についてまとめた「市川市ってどんな街？ (地域資料レファレンス)」を作成しています。現在、「地域資料の探し方」「八幡のやぶ知らず」「市川に関する浮世絵」「市川の音楽」「市川の地図を調べる」「市川の名所」の6種類あります。

子ども向けの「しらべかた あんない」もあります！

市川市立図書館 地域資料レファレンス 6 2021.6

市川の地名

(市川市ってどんな街？ 6)

地名とは、土地につけられた名称ですが、一定の地域を示すものから、地域を縮小するものまで様々な名称が含まれています。現在では、特定の土地を示す際には、住所表示にある町名が使用されていますが、古くからの地名が呼称として残されている場合もあります。

例えば、「行徳」という地名は、昭和30(1955)年に市川市と合併するまで「行徳町」として存在した町名ですが、現在の住所表示としては残っていません。しかし、東西線の「行徳駅」や、「行徳図書館」など、現在でも残されている地名と書えます。

地名は、土地の歴史や自然環境を知る手がかりとなります。市川市の地名にはどのような由来があるのか調べてみましょう。

市川市立図書館調べ方案内 1 2020.3改訂

梨(なし)についてしらべよう

市川での梨栽培の歴史は古く、江戸時代の1769年から伝えられ、今でも栽培が盛んです。2007年には、地元で作られた梨は『市川の梨 (いちかわのなし)』として国産ブランドになりました。

まず、キーワードを見つけよう

調べたいことから発想するキーワード

梨(なし) / 梨物(くだもの) / 洋なし(ようなし) / ぜんろくさん / 二十世紀(にじゅうせい) / 華水(こうすい) / 豊水(ほうすい) / 新麗(にいたか)

市内の図書館で本をさがしてみよう

全国の図書館では、様々なパスファインダーが作られています。見比べてみては！

市川市の由来

市川市は、明治2(1869)年には高野藩・小栗藩の所領・小栗藩が廃止され、高野藩の所領となり、明治8(1875)年に市制・町村制が施行され、市川市が発足しました。

明治12(1879)年に市制・町村制が施行され、市川市が発足しました。

明治9(1876)年に市制・町村制が施行され、市川市が発足しました。

明治31(1896)年10月3日に市制と合併し、現在の市川市となりました。

市川市史 歴史編 家系する市川市史 (市川市史編纂委員会編) 市川市 2003

『市川市史 歴史編』家系する市川市史 (市川市史編纂委員会編) 市川市 2003

『市川市史 歴史編』家系する市川市史 (市川市史編纂委員会編) 市川市 2003

6月に発行した「市川市ってどんな街？ 6)」では、町名の由来が、どの資料のどの部分に掲載されているのかがわかります。また、該当する小字を整理してまとめた「大字・小字一覧」も掲載しています。

千葉県立図書館 Web サイト <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/index.html>

「千葉県の「戦争遺跡」を調べる」「千葉県の祭りについて」など、千葉県についての調べ方をまとめたパスファインダーが充実しています。

公共図書館パスファインダーリンク集 https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/pubpath.php

全国の都道府県立、政令指定都市立図書館が Web 上に公開しているパスファインダーを集めたリンク集です。

調べ方に困ったら？ レファレンス協同データベース

レファレンス協同データベース（レファ協）は、国立国会図書館が、全国の図書館等と協同で構築している、調べ物のためのデータベースです。普段皆様が利用しているインターネットの情報には、情報源が明らかでないものがありますが、レファ協では出典まできちんと明記されていて安心です！2021年7月末現在、257,780件の事例と、調べ方マニュアルも1万件以上掲載されています。

市川市図書館も参加しており、皆様からのレファレンス事例をデータ提供しています。

★レファレンス協同データベース <https://crd.ndl.go.jp/reference/>
市川市立図書館 Web サイトのレファレンスのページからもリンクがあります。

2020年に最もアクセスされたレファレンス事例トップ3はこちらです。
気になる回答はレファ協に是非アクセスしてみてください。

1 「赤い羽根」「緑の羽根」「青い羽根」の意味が知りたい。
横浜市中央図書館（132,008件アクセス）

2 くしゃみの回数で意味が違うという迷信を友人と話していると解釈が違いました。
何種類かあるのでしょうか。
北九州市立中央図書館（131,411件アクセス）

3 昭和元年、平成元年はそれぞれ何月何日から始まったか？
香川県立図書館（130,707件アクセス）

こんな辞典があります 参考図書をご紹介します

図書館では、調べものをするのに、多種多様な辞典類（参考図書）を揃えています。中央図書館では、レファレンスカウンターの奥に、参考図書コーナーを設けており、現在、約27,000冊の参考図書があります。いつ調べにきても棚にあるように、多くの資料を館内閲覧としています。

その中でも、図書館司書が重宝している参考図書をいくつかご紹介いたします。図書館司書で一度も使ったことがないという人は、いない（筈）です。

- ◆『国書総目録 補訂版』全9巻（岩波書店 1989-1991） R025.1
『古典籍総合目録 国書総目録続編』全3巻（岩波書店 1990） R025.1
古代より幕末までに日本人が著した書物（国書）が、全国のどの図書館や文庫に所蔵されているかを記載した総合目録です。
★インターネットでは、「新国書総目録」というべき『日本古典籍総合目録データベース』（国文学研究資料館 <https://base1.nijl.ac.jp/~tkoten/>）で調べることができます。
- ◆『国史大辞典』全15巻（全17冊）（吉川弘文館 1979-1997） R210.03
総項目数5万4000余、日本の歴史の全領域をおさめた日本歴史の百科事典です。
- ◆『大漢和辞典 修訂版』全15巻（諸橋轍次／著 大修館書店 1986-2000） R813.2
世界最大の漢和辞典です。「諸橋大漢和」と呼ばれ、漢字のほぼ全てを調べることができます。
- ◆『新編国歌大観』全10巻（全20冊）（角川書店 1983-1992） R911.10
万葉から近世までの和歌を収録しています。各巻は歌集と索引の2冊から成り、索引は和歌のいずれの句からも引くことができます。全巻にわたる総索引はありません。

新聞のデータベースがあります

図書館では、新聞記事を調べるデータベースをご用意しています。
中央・行徳・市川駅南口図書館でご利用できます。

◆ 朝日新聞社オンライン記事データベース 聞蔵Ⅱビジュアル

1879年から1999年までの「朝日新聞」の紙面イメージをそのまま収録し、PDFで閲覧できます。
また、1935年から1999年まで（収録期間は都道府県ごとに異なります）の全国の地域面もPDFで閲覧できます。1985年以降は「朝日新聞」「週刊朝日」「AERA」の全文記事検索ができ、「朝日新聞」は、沖縄県を除く46都道府県の全地域面を収録しています。
「聞蔵Ⅱビジュアル」は、2022年春に「朝日新聞クロスサーチ」として全面リニューアル予定です。

◆ 読売新聞記事データベース ヨミダス歴史館

1986年9月からの「読売新聞」の全文記事検索ができます。また、1989年9月からは英字新聞の「The Japan News」を収録しています。

◆ 毎日新聞記事データベース 毎索

1872年の創刊号から現在まで、「毎日新聞」に掲載された記事を、日付やキーワードで検索できます。
現存する日刊紙で最古の歴史を有しており、過去紙面に一号も欠落がありません。

◆ 日経テレコン21（図書館利用限定版）

日経4紙（「日本経済新聞」「日経産業新聞」「日経MJ」「日経金融新聞」）の1975年以降の見出しと一部記事の抄録、1981年以降の記事全文検索ができます。

他にも役立つデータベースがあります

中央・行徳・市川駅南口図書館でご利用できます。

◆ D1-Law.com（第一法規 法情報総合データベース）

現行法と履歴が検索できる「現行法規」、現在31万件超の判決書誌を収録した「判例体系」、また「法律判例文献情報」もあり、法情報が総合的に検索できます。

◆ 官報情報検索サービス

1947年以降の官報の全文を収録しています。本紙・号外・政府調達公告版、資料版、目録が検索できます。

中央・行徳図書館で、市内在住・在勤・在学の図書館利用券をお持ちの方のみご利用できます。

◆ 国立国会図書館 デジタル化資料送信サービス（図書館向け）

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を閲覧することができます。

音楽を聴くことができるデータベースもあります

中央図書館でご利用できます。

◆ 国立国会図書館 歴史的音源

1900年初頭～1950年頃に国内で製造されたSP盤及び金属原盤等に収録された音楽・演説等をデジタル化し、国立国会図書館が公開した音源を聴くことができます。

市川駅南口図書館でご利用できます。

◆ ナクソス・ミュージック・ライブラリー

クラシックに特化したインターネット音楽配信サービスです。世界中から1,000近いレーベルが参加、作曲家の数は約40,000人にのぼり、他サービスでは聴くことのできないレアな録音も多数配信しています。

☞「市川市立図書館 利用ガイダンス No.9-1 外部データベースとインターネット情報源」もどうぞご利用ください。

※利用アクセス数には制限があります。他の方が利用している場合、アクセスできないことがあります。